

LGBTQ

社内外における同性婚・同性パートナーシップを支援

コカ・コーラシステム全社では、2020年11月から日本国内における同性婚の法制化(婚姻の平等)に賛同する企業を可視化するキャンペーン「Business for Marriage Equality(BME)*」への賛同を表明しました。

また、日本コカ・コーラの就業規則では、同性パートナーを法的婚姻関係にある配偶者と同等に扱い、慶弔休暇や特別休暇を取得できるよう各種制度を導入・運用し、多様な社員に平等な職場環境を提供しています。この取り組みは、コカ・コーラシステム全6社でも推進し、2021年5月に整備を完了しました。

※「Business for Marriage Equality」(略称:BME)は、日本で活動する3つの非営利団体による、日本における同性婚の法制化(婚姻の平等)に賛同する企業を可視化するためのキャンペーンです。MFAJ、LLAN、虹色ダイバーシティの3団体が共同で運営しています。



「プライドハウス東京」協賛

日本コカ・コーラは2020年11月より「プライドハウス東京*」へ協賛しています。プライドハウス東京は、LGBTQのアスリートや、その家族や友人そして観戦者や地元の参加者が、自分らしく、多様性をテーマとした大会を楽しめるように活動するとともに、東京オリンピック・パラリンピックのレガシーとして、次世代のLGBTQの若者が安心して集える、常設の居場所づくりに取り組むものです。日本コカ・コーラでは、この活動を通じてLGBTQの支援活動を行っていきます。

※「プライドハウス東京」は、セクターを超えた団体・個人・企業が連帯し、東京オリンピック・パラリンピックが開催されるタイミングを契機と捉え、LGBTQなどのセクシュアル・マイノリティに関する情報発信を行う、期間限定のホスピタリティ施設を設置し、多様性に関するさまざまなイベントやコンテンツの提供を目指すプロジェクトです。

